

文台



料紙箱

39 山路菊蒔絵文台・料紙箱・硯箱

明治二十六年（一八九三）

池田泰真（蒔絵）ほか

濡れてほす山路の菊の露のまにいつか千年を我は経にけむ

素性法師『古今和歌集』卷第五秋歌下 二七三番

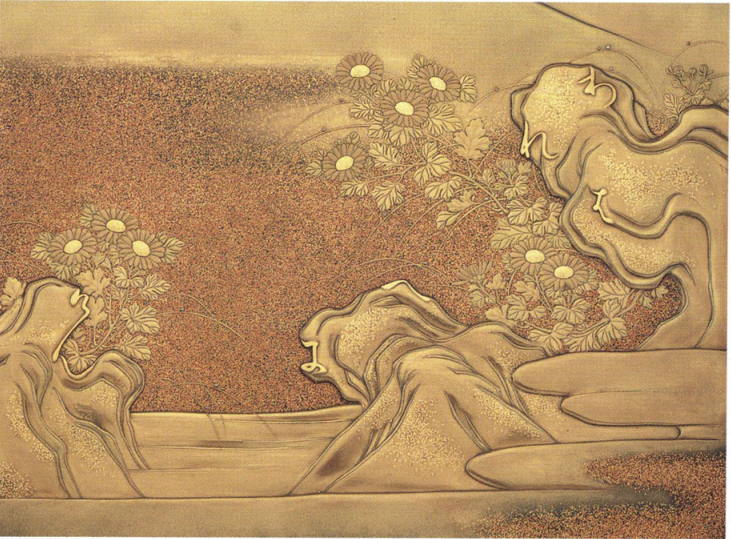




硯箱蓋裏・身内面



硯箱



料紙箱懸子(部分拡大)



料紙箱蓋裏(部分拡大)

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に出版を明記してください。また，図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

やまとうた―美のこころ

三の丸尚蔵館展覧会図録 No. 39

編集 宮内庁三の丸尚蔵館

制作 株式会社 東京美術

翻訳 横溝廣子

発行 宮内庁

平成十七年十月八日発行

© 2005, The Museum of the Imperial Collections